

ライデゼザ新聞

100周年記念
ウォーキング
特集号

＜発行＞
十文字学園
女子大学
ライター
デザイン部

巣鴨～新座20キロ 100人が完全踏破

疲労とともに達成感 次の100年へ歩み誓う

3月21日、「巣鴨・新座100周年記念ウォーキング」が開催された。東京・巣鴨にある十文字中学・高等学校からスタートし埼玉・新座にある十文字学園女子大学を目指す約20kmを踏破する記念行事。生徒、学生、教職員合わせて104名の参加者がグループごとに分かれ、5つのチェックポイントを巡り、休憩をはさみながらゴールを目指した。

当日は薄曇りの天候だったが、コースには咲き始めた桜も随所で見ることができ、元氣よく歩く参加者を励ましているようだった。昨年実施されたルートやチェックポイントの環境を確認する



るリハーサルの情報を生かした事前準備、朝早くからサポートに回った約40名の学生ボランティアの献身的な活動もあり、昨年の試歩を超える速さでゴールできた。都県をまたぐ長丁場のウォーキング、残念ながらリタイアした参加者が出たものの、9割を超える100名が完歩し、「完歩証」を手にした。



友達同士や部全体で参加し、スタート前は不安げな表情を浮かべる人も多かった。最後は絆が深まり、どのグループも満面の笑みでゴールした。大学で出迎えた十文字一夫理事長は「疲れながらも完歩された楽しそう嬉しそうな顔を見て、とても喜んでいきます。これを記念に、ぜひ色々な所で頑張ってもらいたいと思います」とゴールした学生たちを励ましていた。

▽健康栄養学科2年 小松奏絵さん
@チェックポイント3
(板橋区立赤塚新町公園)



参加者は、100周年という学園の記念すべきイベントを通じて普段の学校生活で感じるのではない「疲労」と「達成感」を得ることができたのではないだろうか。「次の100年への歩み」を誓う1日となった。(社会情報デザイン学科3年・日比千晴、文芸文化学科2年・楊晴佳)

参加者インタビュー
さあ、行こう
@巣鴨

▽食物栄養学科 岩本珠美先生
楽しく歩きます！
▽食物栄養学科 岡本節子先生
完走するぞー！
▽健康栄養学科2年 小堤彩夏さん
20キロ頑張ります！

歩ききるように頑張ります！
▽食物栄養学科 栗崎瑞菜さん 酒井彩音さん
商店街とかあって、いろいろお店を見るのが楽しかったです。半分くらい来て、あと半分頑張りたいなと思います。



▽中学2年 熊谷那菜さん 佐藤さくらさん 村松かれんさん
最初は結構楽しかったんですけど、結構ピークが来ました(笑)

やったー、到着 @新座

▽高校5年 風間みずささん 増山葉乃さん 五十畑佑美さん 岡崎心夢さん 佐藤凜子さん
一度歩いたことがあり今回が2回目でしたが疲れまじりお店に寄ったり休憩したりはせず、ずっと5時間歩いていました。まだ体力があります。東京から埼玉まで歩いて、畑が凄くてどんだん田舎になっていったなと思いました(笑)橋を通った時に、前回通った時の記憶がよみがえってきました。

▽中高教員 武岡イネス恵美子先生
辛かったです。最後の坂も、坂かどうか意識できないくらい疲れちゃいました。休んだら終わりだと思った

十文字100周年記念のウォークラリーに参加し、完歩できました。巣鴨の十文字中学・高校のキャンパスから大学がある新座キャンパスまで約20キロ、人生初体験の距離でした◆約6時間半もの道のりの中で私が気付けたことは、大学に入学してできた友人の大切さでした。「単独参加はできないから」「一緒に歩こう」。頼み込んでしぶしぶ了承してくれた友人は半年前、大学1年生の夏に仲良くなった他学科の学生でした◆当日の朝は早く、ゴールまでの道のりは長く、何度か道に迷いました。しかし、絶えない会話を楽しみながら、桜が満開となった川沿い、昔懐かしい商店街の中を一步ずつ、私たちふたりのペースで歩きました◆私たちのスタートは最初の方でしたが、ゴールは最後の方でした。ゴールをした友人とは「来年も参加したいね」と笑いの中にも充実感を持ちながら言い合いました。残念ながら、このウォークラリーは100周年記念で開催されたものなので、来年はないと思います。それでも、もし来年も開催されるなら、私もまた参加したいと思います◆ゴールの後、ふたりして桜が咲き誇る大学のグラウンドで寝転がりながら、空と桜を見ていました。芝の匂いを近くに感じながら、「疲れたね」「でも、楽しかったね」という言葉が自然と口に出ました◆どんなことでも一緒に楽しみ、笑いが絶えないこの友人とは、この十文字学園女子大学に入学したから出会えたのだと、改めて感じました。十文字学園女子に入学して良かったと思えた1日でした。
(文芸文化学科1年 高橋あずさ)



ので、チェックポイントで少し座ったくらいですね。ロボットになったと思って足を前に出していました(笑)全体的に、公園の近くをずっと通っていたので風景はすごく良かったかなと思います。都県を跨いだ順路でしたが、途中練馬に戻ったりして、結構入り組んでいるんだなと思いました。